

平成 28 年 1 月 28 日

東京都中央区八丁堀 3-9-7 泰和ビル 3 階
株式会社 OPAL
代表取締役 矢野 三興

この度、弊社は、2016 年 1 月 28 日、マネジメント・バイアウト（MBO）を実施いたしました。

1. MBO の経緯

昨今の物流事業を取り巻く環境は、より高品質かつスピーディーな対応が求められており、弊社は、数多くの物流改善実績を基軸に変化の早い環境に即した経営及びサービスメニューの創設のスピード化を目的に設立当初の株主である MIT-Mez 投資事業有限責任組合及び株式会社日本政策投資銀行より新経営陣である矢野三興、平野秀明、高玉良雄が株式譲渡を受け、発行済み株式総数の 99.28%を取得して新たな OPAL の経営体制をスタートさせました。

2. 今後について

弊社の物流事業の拠点である新習志野芝園センター（延床面積約 3,800 坪）、新習志野駅前センター（延床面積約 1,700 坪）、新潟センター（延床面積約 3,800 坪）、三田センター（兵庫県、約 2,500 坪）の 4 センターにて弊社の強みである物流改善ノウハウと一次加工（品質検査、製品補修、プレス等）、EC 物流のサービスを融合し、お客様へのサービス向上、品質向上に全従業員が全力で取り組む所存でございます。

これからも変わらぬご愛顧を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。